

平成 17 年度決算が
まとまりました

拠出金の大幅な 減少などにより 黒字を計上

7月28日に開催された
第83回組合会において
平成17年度決算が承認されましたので、
お知らせいたします

経常収支で3億3千万円の 黒字を計上

当健保組合の17年度決算は、保険給付費、拠出金の減少により2年ぶりの好決算をむかえることができました。

収入では、その大部分を占める保険料が前年度比3298万円減の25億2706万円となり、収入総額では同比8865万円減の26億320万円でした。

一方、支出では、みなさんの医療費や出産などに充てられた保険給付費が12億6386万円となり、同比3895万円減少しました。高齢者などの医療費に充てられた拠出金は8億309万円となり、同比3億2788万円の減少です。このほか、健診や保養所利用の補助などの保健事業費は9170万円で、ほぼ前年度なみとなりました。これらを合わせた支出総額は、同比3億6851万円減の22億3923万円です。

以上の結果、収入支出差引額は3億6397万円、実質的な収支である経常収支では3億3038

万円の黒字決算となりました。

しかし、今後もこのような好決算が続くとは限りません。みなさんもご存じのとおり、先日、医療制度改革関連法が国会で可決・成立し、懸案であった拠出金は廃止され、新たな高齢者医療制度が創設されることになりました。しかしこの新しい制度によって、老人医療費への負担はさらに増えることが予想されており、これにより新制度が創設される20年以降、健保組合は再び厳しい財政運営を強いられるものと思われまます。

このようなことから、当健保組合では健全な財政運営のため、引き続き事業の効率化・適正化を図るとともに、みなさんの健康づくりのため、無料の電話健康相談や契約保養所の利用補助などさまざまな事業を行ってまいります。みなさんもぜひこれらをご活用いただき、日ごろから体調管理を心がけてくださいますよう、よろしくお願いたします。

平成 17 年度 収支決算のあらまし

収入

科 目	決算額
みなさんと事業主から納められた保険料	2,527,064 千円
健保組合が互いに出し合っ て助け合うお金（調整保険料）	32,835 千円
その他	43,304 千円
合 計	2,603,203 千円

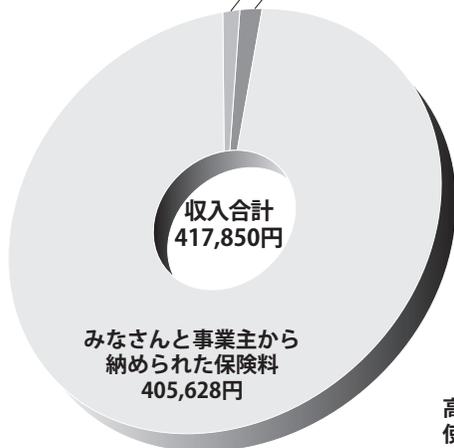
支出

科 目	決算額
病気やけがやお産などをしたときに健保組合が負担した保険給付費	1,263,866 千円
高齢者などの医療に使われた 拠出金	803,098 千円
健康づくりに使われたお金	91,704 千円
健保組合が互いに助け合うための拠出金	32,714 千円
その他	47,848 千円
合 計	2,239,230 千円

被保険者 1 人あたりでみた 収支決算

その他 6,952円

健保組合が互いに出し合っ
て助け合うお金（調整保険料）
5,270円



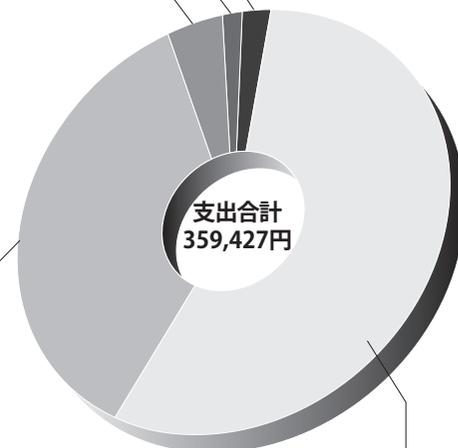
健康づくりに使われたお金 14,720円

健保組合が互いに助け合うための
拠出金 5,251円

その他 7,681円

高齢者の医療などに
使われた拠出金
128,908円

病気やけがやお産などをしたときに
健保組合が負担した保険給付費
202,867円



平成 17 年度 介護保険決算のあらまし

収入

科 目	決算額
介護保険料	215,422 千円
その他	7,454 千円
合 計	222,876 千円

支出

科 目	決算額
介護納付金	207,022 千円
その他	88 千円
合 計	207,110 千円